

# 「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 14 日

事業名称		スポーツ振興事業費 [車いすバスケットボール大会]									
予算科目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費	事業番号	3
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	社会教育 課 生涯学習 係					課長名	高田匡章				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 5		
【施策名】 スポーツ・レクリエーションの推進								総合計画書(ページ)	43		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民					人口数(令和2年4月1日現在)					
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
車いすバスケットボール大会に興味を持ってもらい、障害者スポーツへの理解を促進したい。					大会への来場者数						
→											
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
市報等への掲載、ポスター等で市内公共施設、小中学校への周知					配布したポスターとチラシの数						
→											
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	人	28,698	85,337	85,266					
	成果指標	②の数値	人	117	77	0(中止)					
	目 標	②の目標値	人	97	117	77					
目標値設定の考え方 前回の来場者数を上回る数を目標とする。											
活動指標	③の数値	枚	9,330	8,100	0						
3 経費	事業費(実績)		円	63,390	65,404	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	12,678	21,404	0					
		特定財源(国・都・他)	円	50,712	44,000	0					
		(うち受益者負担)	円			0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	2,473,200	2,493,000	2,514,000					
職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費		円	2,536,590	2,558,404	2,514,000						
4 環境変化等	(1) 開始年度	H27 年度									
	(2) 環境の変化	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が近づき、パラスポーツである車いすバスケットボールに対する関心が高まっている。									

事業名称	スポーツ振興事業費 [車いすバスケットボール大会]			
担当部署・課長名	社会教育	課	生涯学習	係 課長名 高田 匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	特になし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ  <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
7 課題	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、企画前に中止となったが、本大会は、東京都車いすバスケットボール連盟等からの要請に基づき、東大和市における障害者スポーツの普及に資する事業として、市内の障害者施設等との連携等で、可能な範囲で協働したい。	
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記）	
	車いすバスケットボール大会が開催できる場所が限られる中、障害者スポーツの普及に関する取り組みとして、引き続き、積極的に取り組みたい。しかし、東京都車いすバスケットボール連盟からは大会様態（選手権大会への変更）の見直し要望があるが、駐車場確保等、施設面の制約があるため、外部事業者等への協力要請が必要となる。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 本大会の企画前に中止と決定したことから、課題解決に向けた取組は実施できていない。	
7 課題	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
	大会の実施に当たり、令和2年度に課題としたバスケットボール連盟からの選手権大会への変更の要望や駐車場確保について取り組む必要がある。	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名： スポーツ・レクリエーションの推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 東京都車いすバスケットボール連盟等、関係者との連携により、円滑に大会運営を行う。	
9 今後の方向性	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	
	東京都の補助金が終了した後、一般財源からの支出が増加されることが見込まれるため、予算の範囲内で進める必要がある。	